

＝早川南小学校だより＝

はるき



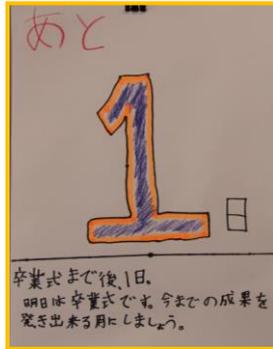
平成29年3月16日

No. 22

校長 小尾 一彦

明日は、集立つ日……

6年教室の卒業式までの日めくりカレンダーも「あと1日」となりました。いよいよ明日は、卒業式です。この1年間、南小のリーダーとしてがんばってくれた6年生が卒業します。在校生は6年生への感謝の気持ちやエール、6年生はこれまでお世話になった人々への感謝の気持ちやこれからの決意を伝えようと呼びかけや合唱に取り組んできました。

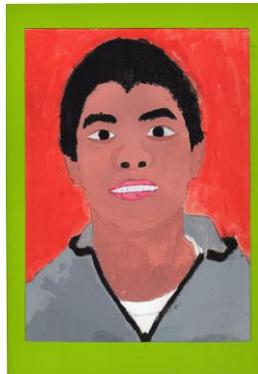
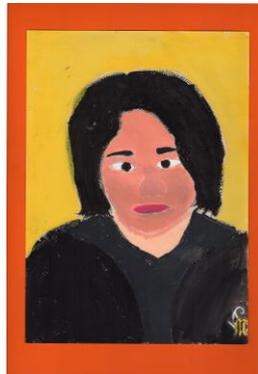


卒業式予行練習より

明日は、全校・全職員心を合わせて、一人ひとりの思いが伝わる卒業式にしていきたいと思います。

■ 卒業に向けて

○自画像制作 「12才の今」を表現した自画像。一人ひとりの特徴をしっかりと表しています。



○卒業への決意～条幅紙へ四字熟語を習字で書きました～

6年生は、卒業制作として決意の四字熟語を習字で条幅紙に書きました。2月27日（月）と3月6日（月）に、講師に望月正巳様をお迎えし、一生懸命に練習しました。望月様は、一人ひとりが選んだ四字熟語の手本を書いてきてくれて指導していただきました。明日の卒業式では、素敵な字が飾られることでしょう。



○ちきゅうのうらがわ～「はじめの一步」を踏み出すこと～新津萌絵さんをお迎えして

3月15日(水), 6年生は大學生の新津萌絵さんをお迎えし、「ちきゅうのうらがわ」というテーマで話をいただきました。萌絵さんは、4年生担任の新津先生のお子様です。なんとこの1年間に、20カ国もの国に滞在し、



1週間前に日本に戻られたそうです。外国では子どもたちに英語を教えるなどいろいろな活動をしていたそうです。今回は、特に、「タンザニア」「インド」「イスラエルとパレスチナ」についての話をしてくれました。「世界の国々のことで伝わっている情報が正しいかどうかは、自分自身で確かめないとわからない」、6年生は、初めて知ることに興味津々でした。

萌絵さんは、1年間、外国に行くことには迷いも不安もあったそうです。でも、1歩踏み出したことで、自分が変わったそうです。「はじめの一步を踏み出すことが大切」というメッセージを、卒業を前にした6年生に伝えてくれました。自分が信じる道に向かって行動する萌絵さんの姿は、とても印象的でした。



■ 学力向上をめざして

子どもたちに学力をしっかりと身に付けさせることが、学習に取り組む意欲に繋がり、自己肯定感が高まる一番の近道だと捉えています。そのために、本年度も授業づくりとともにいくつかの取組を行ってきました。子どもたちの学力向上のため、学校と家庭が連携し子どもたちへの対応ができますよう、今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

○11(いい)学習ルール

子どもたちが落ち着いた雰囲気の中で学習に集中することができるための「11(いい)学習ルール」に取り組み、「はじめの強調」「ルールや手順の可視化」「聞く姿勢の育成」を子どもたちに身に付けさせてきました。

11月と2月に担任と児童で自己評価を行ったところ、どの項目も意識化が図られ改善されてきました。今後も引き続き取り組む中で、やや評価が低かった「①はじまる時こくには、しずかにせきについてまとう」「④正しいしせいで、いすにすわろう。」「⑩引き出しの中をせいとんしておこう。」について、特に指導を図っていきたいと思います。

○家庭学習の習慣化

確かな学力を身につけるために、家庭学習は極めて重要です。全国学力・学習状況調査の結果では、山梨県の家庭学習をしている割合は、全国平均との差は縮まっていますが、平均1日あたり1時間以上家庭学習をしている児童の割合は6割程度に留まっており、家で学校の授業の予習や復習をしているかについても低い割合になっています。

本校では、11月と2月にカードを使い、取組状況をチェックしました。全体的に週5日程度は自主学習に取り組んでおり、半数の児童は学習習慣がついてきています。取組期間だけでなく普段からできるようにさせたいと思いますので、今後とも家庭のご協力をお願いいたします。

○標準学力検査(CRT)

本年度から国語と算数の標準学力検査を各学年で行いました。あゆみと一緒に個人票をお渡ししますので、ご覧になっていただき、春休みの自主学習に役立てていただきたいと思います。学校としては、現状を分析し、今後の授業改善や個に応じた指導に役立てていきたいと思っています。

- ①はじまる時こくには、しずかにせきについてまとう。
- ②じゅぎょうのはじめとおわりには、しっかりあいさつをしよう。
- ③へんじは、「はい。」と、はっきりいおう。
- ④正しいしせいで、いすにすわろう。
- ⑤発表するときは、たって、はっきりいおう。
- ⑥せきを立つときは、いすをいれよう。
- ⑦えんぴつを、正しくもって、ていねいにかこう。
- ⑧友だちや先生の話は、目と耳と心で、さいごまできこう。
- ⑨その場にあった声の大きさと話そう。
- ⑩ふではこのなかみを、しっかりじゅんぴしよう。
(えんぴつ5本、赤色えんぴつ1本、けしゴム1こ、名前ペン1本、じょうぎ)
- ⑪引き出しの中をせいとんしておこう。